つくばエクスプレス沿線における学術・研究機関

筑波大学

産業技術総合研究所

つくば研究支援センター

東京大学柏キャンパス

千葉大学（園芸学部）

東葛テクノプラザ

東大柏ベンチャープラザ

東京理科大学

東京電機大学

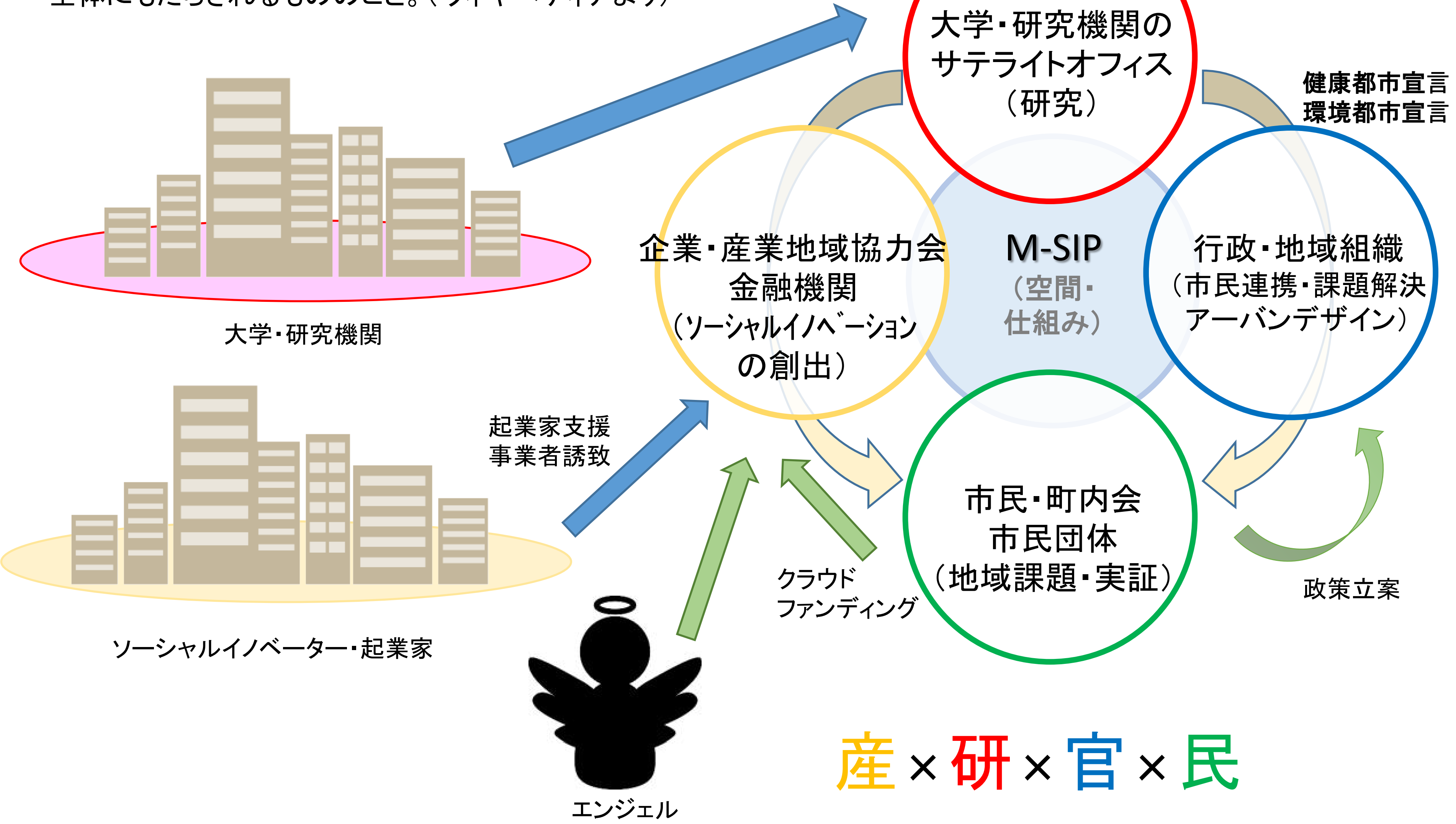
秋葉原ダイビル
（産学連携・
首都大学ｻﾃﾗｲﾄｷｬﾝﾊﾟｽ）

東京大学本郷キャンパス

ちよだプラットフォーム
（千代田区）

■もりやソーシャルイノベーションプラットフォーム（M-SIP）の組織体制

ソーシャルイノベーションとは？
社会問題に対する革新的な解決法。既存の解決法より効果的・効率的かつ持続可能であり、創出される価値が社会全体にもたらされるもののこと。（ウィキペディアより）



■もりやソーシャルイノベーションプラットフォーム（M-SIP）のイメージ

ヒトが集まる空間を作るためには？

M-SIP（会議室含む）　イベントスペース（緑の空間）

カフェ空間　駐車場

※Free Wi-Fiの環境を整える

■もりやソーシャルイノベーションプラットフォーム（M-SIP）の課題

課題1：誘致する大学・研究機関は？
茨城大学（工学部）サテライトオフィス、環境実証フィールドセンター、産官学連携センター

学長：三村信男
茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター　教授
茨城大学地球変動適応科学研究機関　機関長
（IPCCメンバー）

その他候補
東工大、東京都市大学、首都大学、日本大学、東海大学

課題2：ソーシャルイノベーター（社会起業家）の誘致方法
課題3：M-SIPの事業採算
課題4：守谷駅からの導線（守谷駅とM-SIPと間の商業施設を含む）

【類似事例】　文京区